

メシアの生涯の学びを終えるにあたり

1. メシアの活動計画における4つの区分
 - (1) 初臨
 - (2) 初臨と再臨との間における間隔の時期
 - (3) 7年間の患難期と再臨
 - (4) メシアの王国

2. ダニエル9：24～27 70シャブイームの預言
 - (1) 25節 「引き揚げてエルサレムを再建せよ」との勅令が出てから、メシアが来るまでが、7シャブイームと62シャブイーム。その苦しみの時代に再び広場とほりが建て直される。
 - ① 町の再建に、7シャブイーム。さらに62シャブイーム経過してメシアの初臨
 - ② したがって、勅令から初臨までは、合計69シャブイーム=483年
 - (2) 26節 70番目の最後のシャブイームに入る前に、間隔の時期が入る。
 - ① 初臨のメシアは、自分の罪ではなく、他の者たちが律法に違反した罪を負って刑死する。
 - ② その後、やがて来るべき君主の民が、町と神殿を破壊する。
 - ③ この時代の終わりには、洪水（大規模な軍事行動）が起こり、その終わりまで戦いが続いて、約束の地は荒廃する。
 - (3) 27節 70番目のシャブイームは、7年間の患難期である。

3. 間隔の時期における最も重要な事件
 - (1) 紀元70年に起きたエルサレムの町と神殿の破壊
 - (2) その結果は、イスラエル民族の世界離散と約束の地の荒廃。終わりまで戦争が続く。
 - (3) その原因は、初臨のメシアを当時のイスラエルの人々が拒否したこと
 - ① マタイ12：24 初臨のメシアを悪霊に憑かれていると誹謗して拒否した。当時のイスラエルの世代が犯した民族的な罪
 - この罪が、「聖霊を冒瀆する罪、赦されない罪」（マタイ12：31～32）
 - ② ダニエル9：24「そむきをやめさせる」
 - 「そむき」と訳される原語は、罪の中でも最も重いものを指し、反逆、激しい反抗という意味。ここでは、定冠詞まで付けられ、『あの反逆』をさめさせる」という表現。
 - 7年間の患難期の目的のひとつは、イスラエル民族に「あの反逆」をやめさせる、すなわちメシアを拒否することをやめさせること

4. 新約聖書を読み解く鍵

- (1) メシアの公生涯において、ターニング・ポイントになった出来事＝マタイ 12：24 のメシア拒否
- (2) そこから神の国のプログラムが変わり、畑の毒麦のたとえや地引網のたとえ（マタイ 13章）に示される時代＝教会時代へ。異邦人の救いへ。そして民族的救いへ。
- (3) 紀元 70 年のエルサレム崩壊に関する警告などが多く語られる。
 - ① マタイ 22：7
 - ② ルカ 19：41～44
 - ③ ルカ 21：20
 - ④ ルカ 23：27～31
 - ⑤ 使徒 2：36～41、1 ペテロ 3：21
 - ⑥ 1 ペテロ 4：7、17

□ 熊本オリーブの家聖書フォーラムの開所式（30 番目）：3 月 3 日（金）19：00

□ 門司港レトロ聖書フォーラムの開所式（31 番目）：3 月 4 日（土）13：30

◆場所 「門司港レトロ 港ハウス」（北九州市門司区東港町 6 TEL 093-321-4151）

◆2017年3月4日（土）のプログラム概要

いつものフォーラム集会所にも体験参加いただけるよう、当日の午前 10 時半から 1 時間ほどのミニ集會をします。賛美と学びと祈りをもって、開所式に備えましょう。

そのあと、12 時頃から昼食を近隣のレストランなどでご自由に過ごしていただいたあと、

午後 1 時半から 3 時まで、門司港レトロの施設内にある会場「港ハウス」にて、開所式です。

お時間の都合により、**A：ミニ集會から**、**B：昼食から**、**C：開所式から**、これら 3 パターン

いずれの参加も自由です。また、港ハウスの会場は、午前 9 時から午後 4 時まで使用でき、飲食物の持ち込みもできますので、早めに着いてもご入場・ご利用いただけます。なお、専用駐車場はありませんので、集会所周辺か門司港レトロの有料駐車場をご利用ください。

準備の都合上、参加ご希望の方は、あらかじめ、次までお知らせくださいますよう、よろしくお願ひいたします。

門司港レトロ聖書フォーラム サブ・リーダー 大上知子（おおうえ・ともこ） 090-9724-3939

熊本聖書フォーラム 清水ゆかり（しみず・ゆかり） 090-7982-5885

□ 献金報告

11 月からの繰越金 93,100 円。

12 月は熊本・福岡集會での献金収入合計 23,350 円、主にあつて感謝申し上げます。

12 月 18 日に門司港レトロ集會へのサポート献金として 30,000 円を支出し、

12 月末残高は 86,450 円でした。